

建築物リフォーム・リニューアル調査の見直しについて

国土交通省 総合政策局情報政策課

建設経済統計調査室

平成28年8月25日

調査概要・基本計画対応

○建築物リフォーム・リニューアル調査の概要

【目的】

建築物リフォーム・リニューアル工事の市場規模及び動向の把握。

【調査開始】

平成20年度より半期ごとの調査、年2回の公表。

【調査対象】

建設業許可業者（47万業者）の中から建築物リフォーム・リニューアル工事の受注割合が1%未満等の業種を除く17業種について、年間完成工事高により6業種に表章・層化し、無作為抽出した5,000者。

【調査項目】

受注件数、受注額、工事目的、工事部位等。

公的統計の整備に関する基本的な計画に基づき調査の見直しを行い、平成28年度調査から見直し後の内容で調査を開始した。

○公的統計の整備に関する基本的な計画（H26.3閣議決定）（抄）

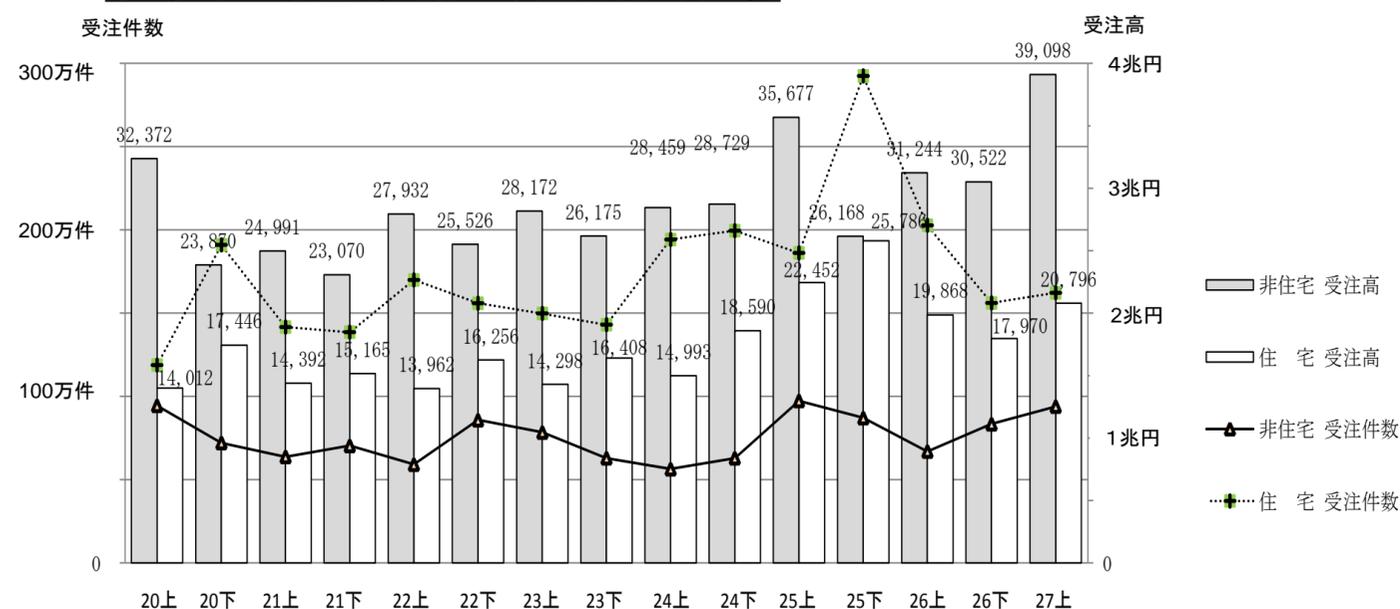
建築物リフォーム・リニューアルについて、建設総合統計及び国民経済計算へ反映することを目的とした投資額の把握と、住宅施策等の適切な推進に寄与するための工事内容ごとの投資額等の把握を図る。

なお、建築着工統計で一部把握されている建築物リフォーム・リニューアル投資額部分との重複に関する取扱いの整理なども行う。

○ 調査対象の表章6業種（建設業許可業種上は、17業種）

○一般土木建築工事業
○土木工事業（土木一式工事業、造園工事業、水道施設工事業）
○建築工事業（建築工事業、木造建築工事業）
○職別工事業（大工工事業、屋根工事業、金属製屋根工事業、塗装工事業、ガラス工事業、建具工事業、防水工事業、内装工事業）
○管工事業
○電気・機械器具設置工事業（電気工事業、機械器具設置工事業）

○ 参考 調査期間別 受注件数 受注高

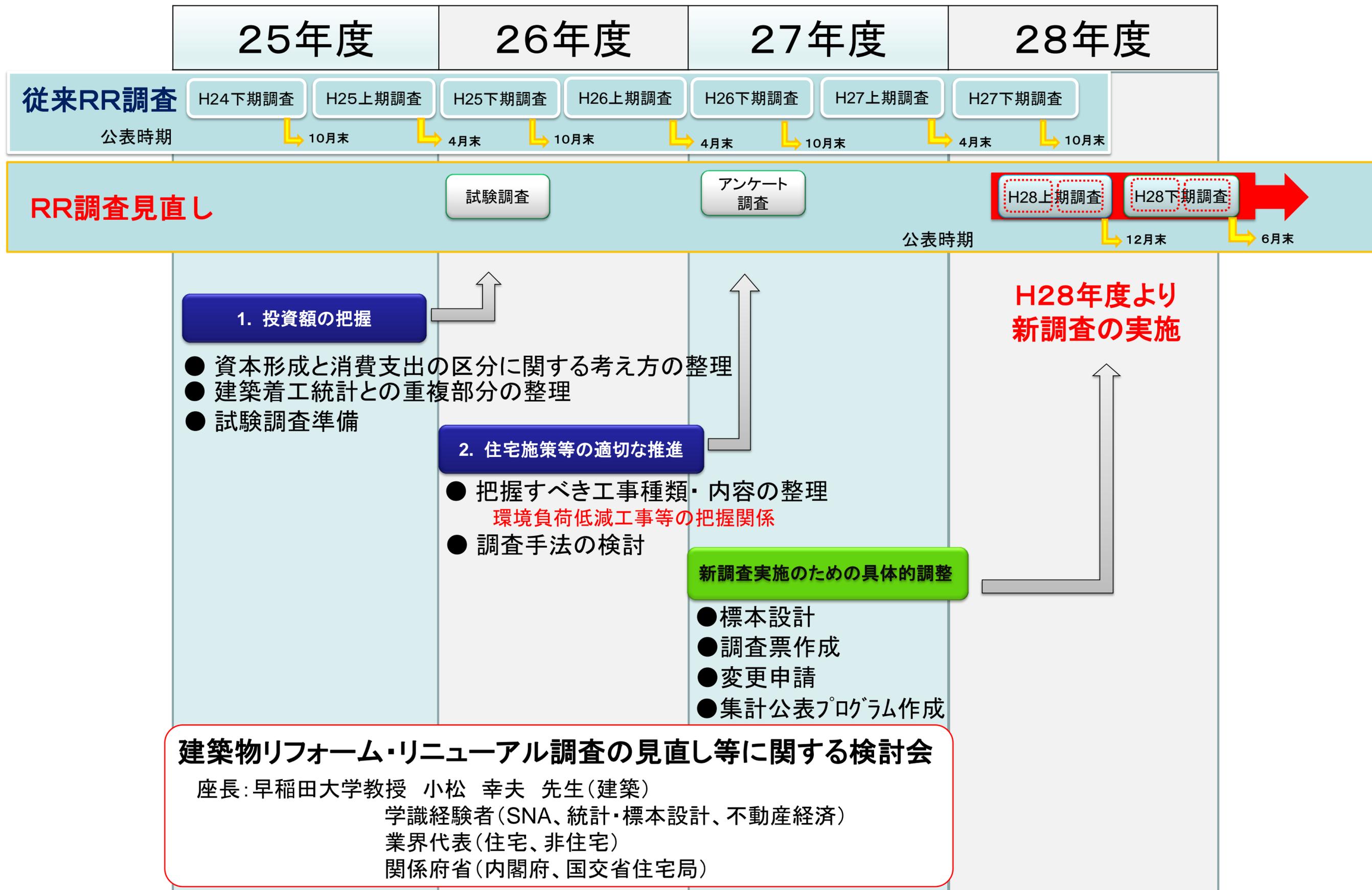


■ 建築物リフォーム・リニューアル調査の見直し事項

1. 建築物リフォーム・リニューアル工事における投資額の把握

※建築着工統計調査との重複部分の整理

2. 住宅施策等の適切な推進への寄与



基本計画等に対する見直し事由 変更事項	従 来	変 更 後
1. 投資額の把握		
調査基準期間 (QE対応)	半 年	4 半 期
調査項目 「工事種類」	改装等工事	「改装・改修工事」：資本形成部分 「維持・修理工事」：中間消費部分 A
調査項目 「工事届けの有無」 (建築着工統計との重複是正)	—	新 設 B
2. 住宅施策等の適切な推進		
調査項目 「省エネ対策の工事部位」	—	新 設 工事目的が省エネルギーの場合、工事部位の調査を新設
調査項目 「建物全体の延べ床面積」	—	新 設
その他の改善（統計精度向上等）		
調査対象者の選定	無作為抽出	年間完成工事高の大きい特定の業種は、全数調査 それ以外は、無作為抽出
個別調査対象工事数	各月の1番及び2番目に 受注した2工事	大規模工事：全て (住宅2千万円、非住宅2億円以上の工事) 上記以外の工事：各月の1番及び2番目に受注した2工事
公表時期	調査対象最終月から 7ヶ月後	調査対象最終月から3ヶ月後

○発注者別受注高の表について、工事種類を見直し

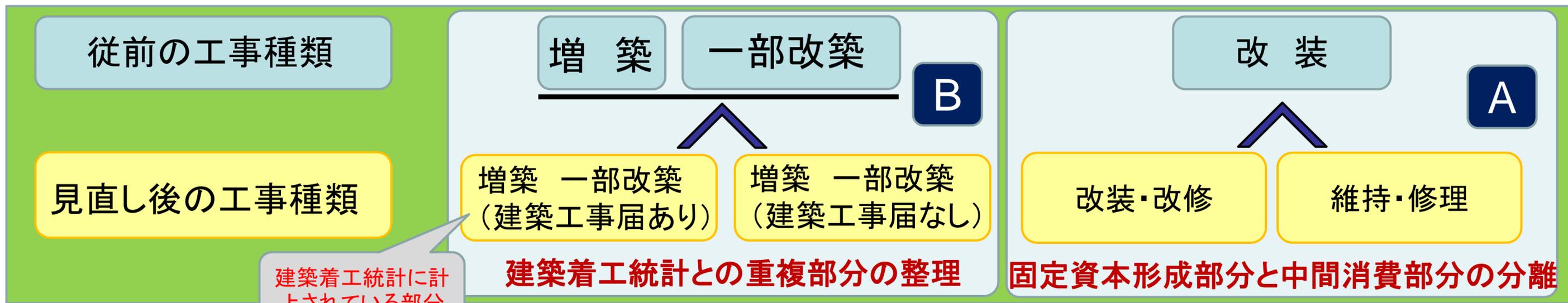


表2-2 発注者、工事種類別 受注高

(単位:億円, 対前年同期比 %)

工事種類	計	増築, 一部改築 (建築工事届あり)		増築, 一部改築 (建築工事届なし)		改装・改修		維持・修理	
		前年 同期比	前年 同期比	前年 同期比	前年 同期比	前年 同期比	前年 同期比		
発注者									
計									
住宅									
公共									
個人									
居住者									
非居住オーナー									
管理組合									
民間企業等									
不明									
非住宅									
公共									
個人									
管理組合									
民間企業等									
不明									

見直し

見直し後の建築物リフォーム・リニューアル調査
公表フォーマット

- 参考用語の定義
- 増築 既存建物の床面積が増加する工事
 - 一部改築 既存建物の一部を除却し、用途、規模、構造の著しく異なる建物を建築する工事
 - 改装・改修 内装の模様替え、屋根のふき替え、間取り変更、設備機器の更新など機能の向上や耐久性の向上を意図して行う工事
 - 維持・修理 壊れた部分、損耗劣化した部材の交換・修理や消耗部品の交換などの機能の向上や耐久性の向上を意図しない工事

	見直し後の集計表	変更理由
年度報		
表1-1	受注高の推移	推移を示す概要表を新設
表1-2	平成 年度 用途別受注高	推移を示す概要表を新設
表1-3	工事種類別 受注件数・受注高	調査事項の変更に伴い工事種類を細分化
表1-4	業種・業者規模別 受注件数・受注高 <住宅>	標本設計の変更に伴い業者規模を見直し
表1-5	業種・業者規模別 受注件数・受注高 <非住宅建築物>	標本設計の変更に伴い業者規模を見直し
表1-6	施工地域別 受注高	変更なし
表1-7	元請建築工事受注額に占めるリフォーム・リニューアル工事の割合別 事業者数	標本の単純集計から母集団推定に変更
表2-1	用途別 受注高	調査事項の変更に伴い用途を細分化
表2-2	用途、工事前の用途別 受注件数	調査事項の変更に伴い用途を細分化
表2-3	利用関係別 受注高 <住宅>	変更なし
表2-4	発注者、工事種類別 受注高	利用ニーズを踏まえ工事種類別の集計を追加
表2-5	主たる工事目的、工事目的別 受注件数	調査事項の変更に伴い工事目的を細分化、利用ニーズを踏まえクロス集計に変更
表2-6	主たる工事目的、用途別 受注件数	利用ニーズを踏まえ新設
表2-7	主たる工事目的、用途別 受注高	利用ニーズを踏まえ新設
表2-8	主たる工事部位、工事部位別 受注件数	利用ニーズを踏まえクロス集計に変更
表2-9	主たる工事目的、工事部位別 受注件数	利用ニーズを踏まえ新設
表2-10	建築の時期、構造別 受注高	変更なし
表2-11	建築の時期、主たる工事部位別 受注件数	利用ニーズを踏まえ新設
表2-12	工事部位、建築の時期別 受注件数<工事目的が省エネルギー対策のもの>	調査事項の追加に伴い新設
表2-13	工事部位、用途別 受注件数<工事目的が省エネルギー対策のもの>	調査事項の追加に伴い新設
表2-14	工事部位、施工地域別 受注件数<工事目的が省エネルギー対策のもの>	調査事項の追加に伴い新設
表2-15	工事部位、建築の時期別 床面積<工事目的が省エネルギー対策のもの>	調査事項の追加に伴い新設
表2-16	工事部位、用途別 床面積<工事目的が省エネルギー対策のもの>	調査事項の追加に伴い新設
表2-17	工事部位、施工地域別 床面積<工事目的が省エネルギー対策のもの>	調査事項の追加に伴い新設
表2-18	主たる工事部位、建築の時期別 個別工事の平均受注額<主たる工事目的が省エネルギー対策のもの>	調査事項の追加に伴い新設
表2-19	主たる工事部位、用途別 個別工事の平均受注額<主たる工事目的が省エネルギー対策のもの>	調査事項の追加に伴い新設
表2-20	主たる工事部位、施工地域別 個別工事の平均受注額<主たる工事目的が省エネルギー対策のもの>	調査事項の追加に伴い新設
表3-1	用途、着工年月、工期別 受注件数・受注高	標本の単純集計から母集団推定に変更
表3-2	用途、個別工事の受注額別 受注件数・平均工期	標本の単純集計から母集団推定に変更
表4-1	個別工事の受注額別 受注件数	標本の単純集計から母集団推定に変更
参考表1	業種・業者規模別 調査対象数・回収数 <住宅>	標本設計の変更に伴い業者規模を見直し
参考表2	業種・業者規模別 調査対象数・回収数 <非住宅建築物>	標本設計の変更に伴い業者規模を見直し
季報		
表1-1	受注高の推移	推移を示す概要表を新設
表1-2	工事種類別 受注件数・受注高	調査事項の変更に伴い工事種類を細分化
表1-3	業種別 受注件数・受注高 <住宅>	季報では業者規模別は行わない
表1-4	業種別 受注件数・受注高 <非住宅建築物>	季報では業者規模別は行わない
表2-1	用途別 受注高	調査事項の変更に伴い用途を細分化
表2-2	発注者、工事種類別 受注高	利用ニーズを踏まえ工事種類別の集計を追加
表2-3	工事目的・主たる工事目的別 受注件数	調査事項の変更に伴い工事目的を細分化
表2-4	工事部位・主たる工事部位別 受注件数	変更なし
表2-5	建築の時期、構造別 受注高	変更なし
参考表1	業種・業者規模別 調査対象数・回収数 <住宅>	標本設計の変更に伴い業者規模を見直し
参考表2	業種・業者規模別 調査対象数・回収数 <非住宅建築物>	標本設計の変更に伴い業者規模を見直し
注	今回の申請にあたり用語の見直し、統一を図った 「建築物リフォーム・リニューアル工事元請受注件数・受注高」⇒「受注件数・受注高」 「規模」⇒「業者規模」に変更し「事業者」の規模であることを明確化 「用途」、「共同住宅の施工場所」、「施工場所」⇒「用途」に統一 「目的」⇒「工事」を付して調査票の用語と統一するとともに、「主たる工事目的」と「工事目的」(複数回答)を明確化 「工事部位」⇒「主たる工事部位」と「工事部位」(複数回答)を明確化	

1. 投資額の把握

2. 住宅施策等の適切な推進

赤字:新設表
青字:改良